



◀ 第19回香南市  
みなこい港祭り  
7.27  
香南市手結盆踊り ▶  
8.15



# 香南 夏 2025 イベントふりかえり



土佐赤岡絵金祭り ▶  
7.19・20  
◀ マリン フェスティバル  
YASU2025  
7.20



香我美小学校  
福島愛梨 議員(6年) 塩次陽菜 議員(6年)

**A** 街灯は防犯や事故防止にも役立ちますが、目的によってそれぞれ設置基準や電気代を負担する人が異なります。また、農作物や近くの家への影響から設置が難しい場所があります。欲しい場所があれば、町内会などで話し合いをお願いします。

横断歩道は警察署が管理しており、交通量や見通しの良さなど、いくつもの基準をクリアしなければ設置できません。徳王子の新店前と変電所前については、見通しが悪いため、設置は難しいとの意見でした。

道路の舗装やラインの引き直しは、警察署や建設課が計画的に補修を行っています。道路の拡張や歩道の新設も含めて、交通量や事故の発生状況、費用などを考え、整備を進めていくことになります。(建設課長)

**Q** 街灯や横断歩道を増やすなど、安全・安心な生活を送るための道路の整備はできないでしょうか。特に、横断歩道や停止線が消えている箇所もたくさんあります。香我美町の徳王子の新店前と変電所前に横断歩道の設置をお願いします。道路の整備について具体的な計画を教えてください。



夜須中学校  
田村勇人 議員(3年)

**A** 香南市には、日本一のニラをはじめ、山北みかん、長太郎貝、ドロメ、シイラなど、魅力的な農水産物が豊富です。これらの特産物を活かし、農業・漁業と観光の連携強化は香南市にとって重要な課題であり、イベントでの販売や新商品の開発などを支援したり、収穫体験、遊漁船で魅力の発信をしていただくなど、力を入れています。これらは新たな雇用や経済効果につながると考えています。

一方で、農業・漁業における高齢化や後継者不足は全国的な課題であり、香南市も例外ではありません。そのため、新たな担手を積極的に呼び込む取り組みも進めています。

今後も、農業・漁業と連携した観光振興に力を入れていきますので、地域の活性化につながる良いアイデアがあれば、ぜひご提案ください。(市長)

**Q** 香南市には、ニラやトマトなどの農業や漁業といった魅力的な産業がありますが、収穫体験や漁業体験ツアーの増加、特産品の加工品開発・販売など、これらの強みを活かした農業・漁業と観光の連携について、市としてどのような計画や取り組みがありますか。

**Q** 赤岡町を代表する「冬の夏祭り」は、今年30回目を迎えます。赤岡小の私たちが参加する大好きなお祭りですが、準備や運営をしている商店街のみなさんが、高齢化と人手不足になって運営が大変だと聞きました。「赤岡の商店街や町を元気にしよう!」という願いを実現するために、応援や取り組みをしていることはありませんか。



赤岡小学校  
今西莉紗 議員(6年) 信吉しずく 議員(6年)

**A** 香南市では、地域を盛り上げたい人たちが集まる「実行委員会」に対し、補助金を出して支援をしています。また、市の職員も準備・運営・後片付けをお手伝いすることで、冬の夏祭りや絵金祭りなどのイベントをサポートしています。

他にも、市の広報誌、ウェブサイト、SNSを通じてイベント情報を積極的に発信し、多くの人に香南市に興味を持ってもらい、訪れてもらえるよう努めています。

地域のお祭りを継続するには、多くの協力と、実行委員会のメンバーが楽しみながら活動できることが不可欠です。市の職員もお手伝いしていますが、人数には限りがあります。

だからこそ、皆さんには、ぜひ地域のお祭りの運営に協力し、将来の担手となってくれることを期待しています。(商工観光課長)

**Q** HUG(避難所運営ゲーム)訓練を通して、避難所の設営・運営の大変さを知りました。特に夏場の避難所では熱中症の危険性が高いと感じました。東日本大震災でも避難生活中に多くの命が失われた教訓から、学校の体育館にエアコンを設置して、避難者の負担を減らし、命を守ることはできないでしょうか。



香我美中学校  
山中奏人 議員(3年)

**A** 学校の体育館は、学校の授業や集会等で使用する施設であるとともに、災害時には避難所としても使用する施設です。しかし、夏の暑い日に体育館を使用する場合には、熱中症等による体調不良が心配されることから香南市では、令和6年度から小中学校の体育館にエアコンを設置できないか検討してきました。体育館のような広い空間を涼しくするには、どのようなエアコンが最適か、設置に必要な工事や費用など、現在さまざまな角度から調査・検討中です。

大規模災害時には、体育館が長期避難所となる可能性があり、停電も予想されます。その際、非常用電源も数日しか持たず、エアコンも使用できないことも考えられます。夏は熱中症、冬は低体温症になってしまうなど多くの身体的や環境的な問題が出てくることも想像できます。避難してきた人の身体的な負担などが少しでも減るように、今回のように、皆様のご提案やご意見をお聞きしながら、一緒に考えていけたらと思います。(学校教育課長)